



わだ かず ひろ

# 自分にとって野球は生きがいだ! 和田 一浩 選手

西武ライオンズの中心打者、外野手として活躍中の和田選手。プロとしての活躍だけではなく、去年はアテネオリンピックにも出場。見事銅メダルを獲得。まさに、岐阜市の誇りとも言える和田選手。その和田選手が幼い頃はどんな子どもだったのでしょうか。また、ここまでどんなことを感じたり考えたりして歩いてこられたのでしょうか?

市民栄誉賞 受賞内定!

Q1

大切にしていることは?

● 県岐阜商に入学して、はじめはあいさつの練習ばかりでした。でも、その大切さがあまりわかりませんでした。社会人、プロへと進み、今ではあいさつをすることを大切にしています。相手を尊敬することにつながるし、お世話になっている人を大切にできるからです。こうした礼儀を大切にすることや野球に対する厳しさは、当時の監督の小川信幸先生(現県岐阜商校長)に教えていただき、今でも感謝しています。



Q2

岐阜市の子どもたちにメッセージを!

● 小さい頃は、外でいっぱい遊ぶ子どもでした。特に近くの「鸞山」には毎日のように登って遊びました。野球以外にもサッカーやいろんなことをした思い出があります。こうした遊びが野球の上達にもつながっていると思います。岐阜は環境がいいし、遊び場所もいっぱいあるから、ゲームばかりしていないで外で元気よく遊んでほしいです。

- ① 和田 一浩 (わだかずひろ) 33歳
- ② 昭和47年6月19日生まれ O型
- ③ 岐阜市立鸞山小学校卒業
- ④ 岐阜市立青山中学校卒業
- ⑤ 岐阜県立岐阜商業高等学校卒業
- ⑥ 東北福祉大学卒業
- ⑦ 神戸製鋼をへて西武ライオンズ入団



あいさつを大切に!  
元気よく外で遊ぼう!!

岐阜市の豊かな環境が生んだ、  
日本野球界のホープ、  
和田選手から学んだことを生かして、  
みなさんも頑張ってみませんか?



サインボール&  
サイン色紙を  
プレゼント!!

和田選手のご厚意により  
プレゼントがあります。  
詳しくはP7をご覧ください。



【取材協力】

- 西武ライオンズ球団
- インボイス西武ドーム

